

令和2年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	8. 美術館作品収集保管事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	6. 美術館費	担当所属	美術館

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	
経常	単独	計画	0	0	1,425	第4章 基本施策6 施策1	明日へつながるまちづくり	-
							芸術・文化の振興	-
							芸術・文化とのふれあいの場を提供します	-
								-
							令和2年度	-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		1,425

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							0
本年度当初査定額							1,425

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 主に寄付を通じて、佐倉ゆかりの作家の作品を中心に収集すると共に収蔵作品を大切に保管します。</p> <p>【令和3年度】主に寄付を通じて、佐倉ゆかりの作家の作品を中心に収集すると共に収蔵作品を大切に保管します。</p> <p>【令和4年度】主に寄付を通じて、佐倉ゆかりの作家の作品を中心に収集すると共に収蔵作品を大切に保管します。</p>	<p>(事業の目的) ・市民の美術財産を拡充し鑑賞の機会を提供することで、市民の豊かな心を育みます。</p> <p>・より良い状態で管理・補修することで財産価値を高め、佐倉市ゆかりの作家の美術作品や資料を後世に伝えます。</p>	<p>(事業の効果) 市立美術館に相応した作品を収集し保管することにより、収蔵作品展を充実させ、多くの市民に対し美術のすばらしさを紹介します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 予算面から収蔵作品の修復が難しくなっています。また、作品の収集も寄付が中心となるため、美術館の独自性を保つ計画的な作品収集に苦慮しています。</p>	<p>(前年度からの見直し点) コンディションの良くない収蔵作品を修復し、展示に適した作品の充実を図ります。そのことにより、これまでに無い視点で収蔵作品展を構成し、新たな来場者の獲得を目指します。消費増税を要因とする増額事業もありますが、他の事業とあわせて、事業費の見直しを行っています。</p>	<p>(見積についての特記事項) 佐倉市ならではの美術館を目指し、独自性のあるコレクションを形成し、それを佐倉の財産として後世へ継承します。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	105	105	0
10	48	48	0
11	537	576	△39
12	339	348	△9
13	396	393	3

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							0	1,425	0	1,425	